

町長初登庁

8月18日に告示された美波町長選挙は、前美波町総務企画課長の影治信良氏（53歳）以外に立候補の届け出がなく、無投票で当選が決まりました。

8月24日、職員らの出迎えを受けて初登庁しました。その後、職員への訓辞を行いました。その一部を町民の皆様を紹介します。

本日、美波町選挙管理委員会片山委員長から当選証書をいただき、改めて職の重さに身の引き締まる思いであります。

役場を退職いたしましてから告示の前日まで、町内を歩かせていただき多くの方とお話しをさせていただきました。話の内容を要約すると「合併の不満」と「将来への不安」でありました。

私は、今後4年間の基本姿勢を～対話そして一体感あるまちづくりの推進～として、美波町のさらなる発展を目指すことといたしております。

重点施策としては次の4本の柱を掲げました。

1. 産業振興のまちづくり
2. 安全・安心のまちづくり
3. 未来を創る人づくり
4. 持続可能なまちづくり

これらを中心に、総合計画に基づいてその他の施策に取り組むこととしております。



私と職員の目標は同じ「住民福祉の向上」であります。

住民の皆様から信頼される行政、住んでよかったと実感してもらえるまちづくりのため微力ではありますが、皆様から寄せられた期待に応えるべく、私が先頭に立ち職員一丸となって渾身の努力をしてみたいと考えておりますので、皆様のご理解・ご協力・ご指導を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



新しい英語指導助手 トーマス・バル・アンドリュー先生です!

姉妹都市ケアンズにある豪日協会からの紹介で、トーマス先生が美波町で9月から小学校で英語を教えてくださいに来町しました。
トーマス先生からの美波町の皆様へのメッセージをご紹介します。

みなさん、はじめまして。トムともうします。オーストラリアからきました。33さいです。私のしゅみは、えんげい、ギター、日本語、ハイキング、どくしょ、えいが、すみえ、つりです。好きなたべものは、ピザやすしなどです。ビールもおさけも すこしのみます。とちぎけんにも 大さかにも すんだことがあるので、みなみちょうは3かい目です。日本語のにちじょう会話くらいは大丈夫ですが、よみかきは、まだ がんばっています。しかし、私に会って、えいごをはなしたかったら、ぜひそうしてください。えんりよしないでね。みなみちょうの人たちと会って、いっしょにはたらくのを たのしみにしています。このちいきに ほかの国からくる人は けっこうめずらしいと思うので、いいいんしょうをあたえたいと思います。よろしくおねがいします。